

2027年3月期第1四半期 決算説明資料

2026年8月
稲畑産業株式会社

2027年3月期 第1四半期 連結決算総括



■ 売上高・営業利益・経常利益は四半期ベースで過去最高を更新

(億円)	26/3月期 第1四半期	27/3月期 第1四半期 (A)	前年同期比		27/3月期 通期 見通し※	進捗率
			金額	増減率	(B)	(A)/(B)
売上高	2,041	2,436	+395	+19.4%	8,900	27.4%
営業利益	66※	98	+32	+48.8%	275	35.8%
経常利益	73※	101	+27	+38.0%	275	37.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	60※	63	+3	+5.6%	210	30.4%
為替レート USD/円	144.59	159.57	+14.98		155.00	

売上高

各事業で販売数量・単価ともに増加

営業利益

主に売上総利益率の上昇により増益

経常利益

受取配当金は減少したものの、営業利益の増加により増益

親会社株主に帰属する四半期純利益

投資有価証券売却益がはく落したものの、経常利益の増加により増益

※2026年5月11日公表

※26/3月期第1四半期実績について、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定に伴い、遡及修正
(営業利益、経常利益 △12百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益 △7百万円)

■ ビジネスの増加に伴い、売上債権や仕入債務、棚卸資産および短期借入金が増加

(億円)

(資産)	26/3末	26/6末	増減
現金及び預金	768	679	△89
受取手形	255	293	+38
売掛金	1,794	1,993	+198
棚卸資産	965	1,102	+136
その他流動資産	156	153	△3
有形固定資産	284	287	+3
無形固定資産	137	140	+3
投資有価証券	426	439	+13
その他固定資産	193	190	△2
資産合計	4,981	5,279	+298
流動比率	213.6%	203.1%	

(負債/純資産)	26/3末	26/6末	増減
支払手形及び買掛金	1,249	1,386	+136
短期借入金	371	474	+103
その他流動負債	224	217	△6
社債	250	250	-
長期借入金	277	277	△0
その他固定負債	149	153	+3
株主資本	1,804	1,833	+28
その他の包括利益累計額	553	581	+27
非支配株主持分	101	106	+5
負債純資産合計	4,981	5,279	+298
自己資本比率	47.3%	45.7%	

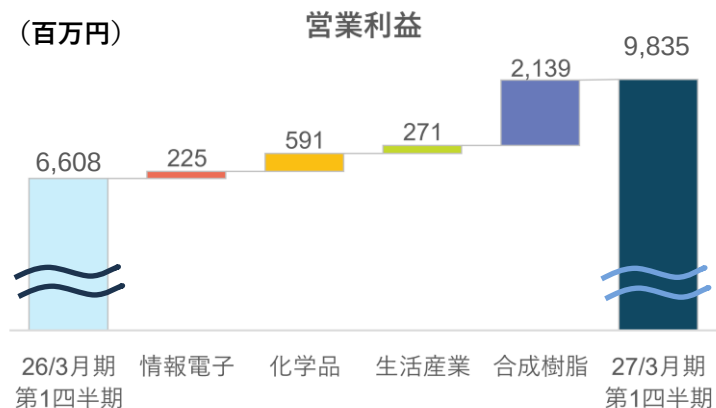
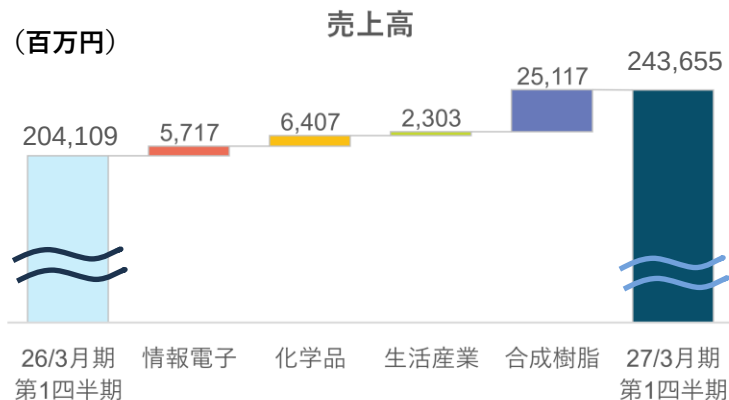
事業セグメント別 売上高・営業利益

■ 各セグメントとも増収増益。化学品、合成樹脂は大幅増益

		26/3月期 第1四半期	27/3月期 第1四半期	前年同期比		27/3月期 通期見通し	進捗率
(百万円)				増減額	増減率		
情報電子	売上高	60,206	65,923	+5,717	+9.5%	255,000	25.9%
	営業利益	1,955	2,180	+225	+11.5%	6,700	32.5%
化学品	売上高	30,009	36,417	+6,407	+21.4%	138,000	26.4%
	営業利益	776	1,368	+591	+76.1%	3,800	36.0%
生活産業	売上高	14,441	16,744	+2,303	+16.0%	69,000	24.3%
	営業利益	553※	825	+271	+49.1%	3,300	25.0%
合成樹脂	売上高	99,406	124,523	+25,117	+25.3%	427,800	29.1%
	営業利益	3,287	5,427	+2,139	+65.1%	13,600	39.9%
その他	売上高	45	45	+0	+1.3%	200	23.0%
	営業利益	34	33	△0	△1.7%	100	33.5%
合計	売上高	204,109	243,655	+39,546	+19.4%	890,000	27.4%
	営業利益	6,608	9,835	+3,227	+48.8%	27,500	35.8%

※26/3月期第1四半期 生活産業セグメントの営業利益実績について、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定に伴い、遡及修正（△12百万円）

事業セグメント別 売上高・営業利益



売上高・営業利益の主な増減理由

情報電子

- ・半導体関連材料の販売が大幅に増加
- ・FPD関連は堅調に推移
- ・太陽光発電関連材料の販売も増加に転じる

化学品

- ・各分野向けで、中東情勢悪化に伴う原材料価格上昇や代替原材料の需要増等により、販売数量・価格ともに増加
- ・特に、樹脂原料・添加剤や自動車部品用原料などの販売が増加

生活産業

- ・ライフサイエンス関連は、国内外で医薬品原料販売が増加
- ・食品関連は、国内の回転寿司・量販店向け水産加工品が好調、抹茶の輸出販売も伸長

合成樹脂

- ・各分野向けで、中東情勢悪化に伴う原材料価格上昇、一部顧客による在庫確保の動きもあり、販売数量・価格ともに増加
- ・自動車関連は、国内、インドを中心に、グローバルで販売が増加
- ・汎用樹脂は、主に販売価格が上昇

2027年3月期 第1四半期 事業セグメント別・所在地別売上高 分解情報



(億円)

所在地\事業		情報電子	化学品	生活産業	合成樹脂	合計
日本	27/3月期 1 Q	237	277	132	496	1,143
	26/3月期 1 Q	226	220	113	393	954
	増減	+10	+57	+18	+102	+188
東南アジア	27/3月期 1 Q	41	47	1	520	610
	26/3月期 1 Q	32	40	0	408	482
	増減	+8	+6	+0	+112	+128
北東アジア	27/3月期 1 Q	295	14	8	171	489
	26/3月期 1 Q	269	10	7	144	430
	増減	+25	+4	+1	+27	+58
米州	27/3月期 1 Q	49	11	16	50	128
	26/3月期 1 Q	45	9	17	42	114
	増減	+4	+1	△0	+8	+13
欧州	27/3月期 1 Q	36	12	8	6	64
	26/3月期 1 Q	28	18	6	6	58
	増減	+8	△5	+2	+0	+5
顧客との契約から 生じる収益	27/3月期 1 Q	659	364	167	1,245	2,436
	26/3月期 1 Q	602	300	144	994	2,040
	増減	+57	+64	+23	+251	+395

※顧客との契約から生じる収益は、販売元の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

※顧客との契約から生じる収益の合計と開示している売上高の差は「その他」の区分によるものです。

連結子会社等の状況

	国内	前期比	海外	前期比	合計
連結子会社数	13	-	38	-	51
(内 製造・加工業)	(8)		(18)		(26)
持分法適用関連会社数	2	-	1	-	3
(内 製造・加工業)	(1)		(1)		(2)
合計	15	-	39	-	54
(内 製造・加工業)	(9)		(19)		(28)

■ 2027年3月期より、株主還元の基本方針を一部変更

累進配当、総還元性向に加えて、株主資本の水準を踏まえて利益成長の成果を適切に分配する姿勢を明確にするため、DOE（株主資本配当率）を導入

指標等	2026年3月期まで	2027年3月期以降
DOE (株主資本配当率)	-	【新たに導入】 <u>配当総額について4～4.5%を目安とする</u>
累進配当	1株当たりの配当額については前年度実績を下限とし、減配は行わず、継続的に増加させていくことを基本とする	【継続】 1株当たりの配当額については前年度実績を下限とし、減配は行わず、継続的に増加させていくことを基本とする
総還元性向	総還元性向の目安としては概ね50%程度とする	【一部変更】 各年度の総還元性向は <u>50%以上</u> を原則とする

※DOE（株主資本配当率）＝ 配当総額 ÷ 株主資本 × 100（％）

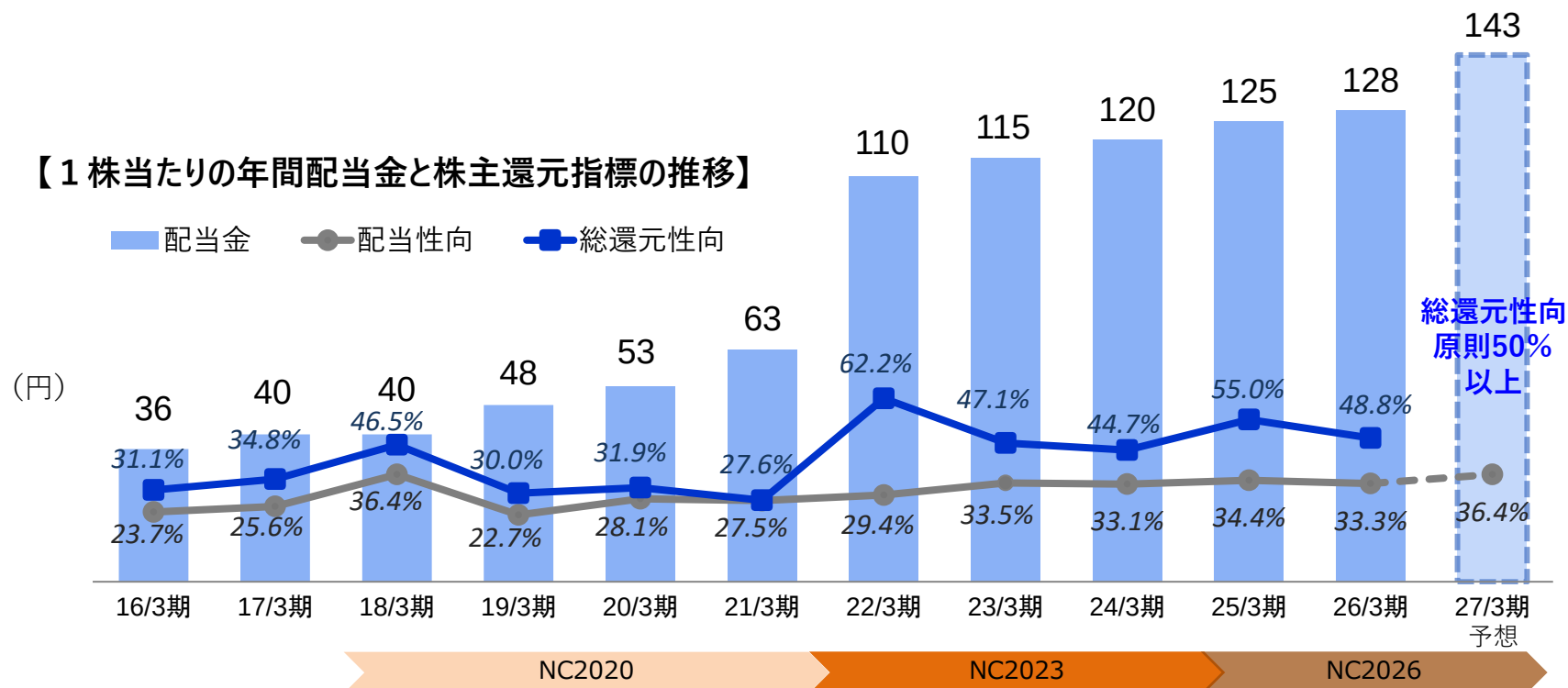
※下線部は変更点

※総還元性向＝（配当総額＋自己株式取得総額）÷ 連結純利益 × 100（％）

株主還元の推移

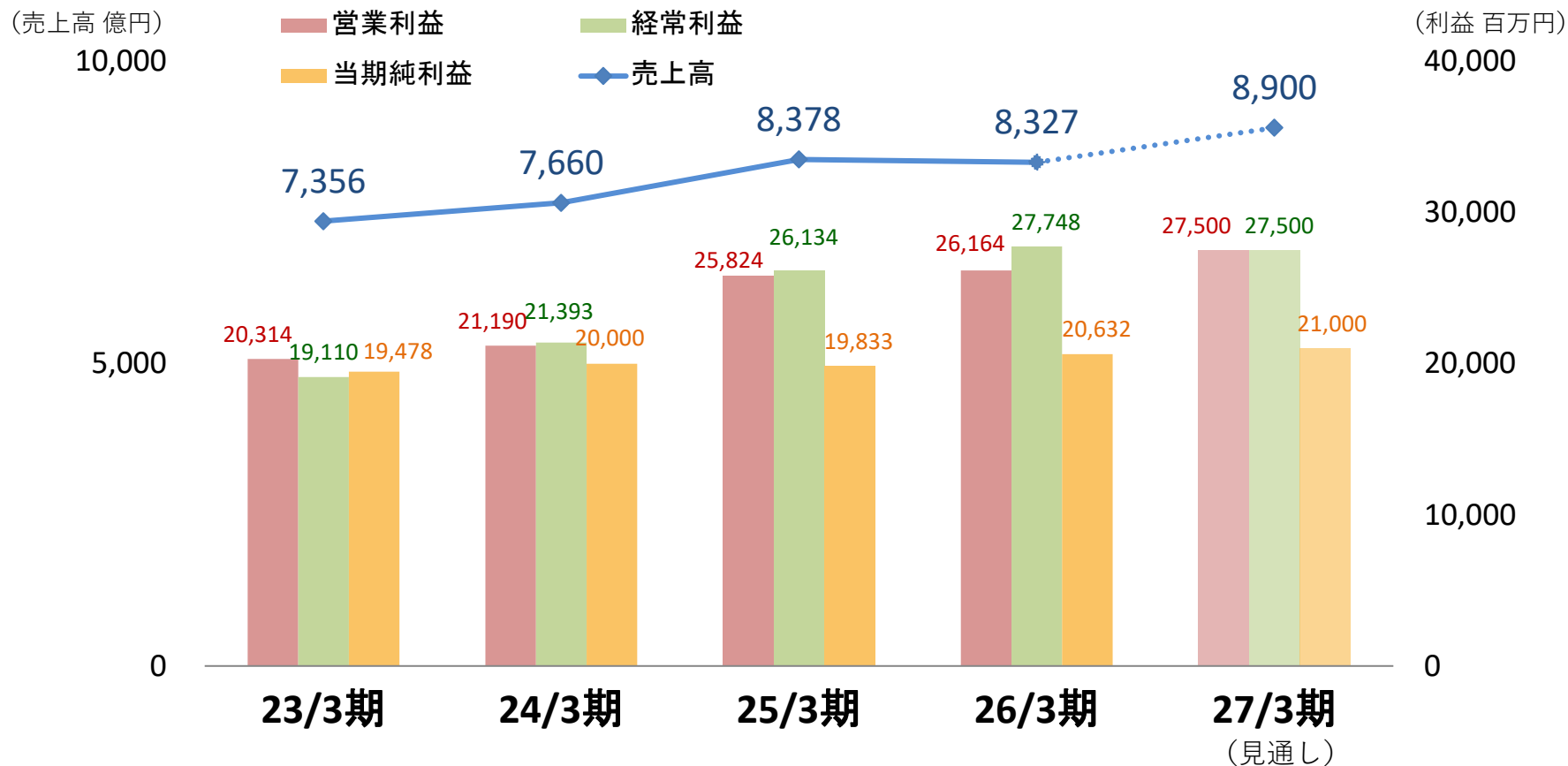
2027年3月期

■ 配当は、15円増配となる143円/株を計画（中間70円、期末73円計画）



自己株式	16/3期	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期	23/3期	24/3期	25/3期	26/3期	
取得額	707	891	679	936	425	-	7,499	2,635	2,229	4,079	3,208	百万円
取得株数	600	600	400	600	300	-	3,085	1,035	765	1,200	1,000	千株
消却数	-	-	-	-	-	-	2,700	3,685	1,200	1,200	1,000	千株

(参考) 業績の推移



(参考)

※2026年5月11日公表

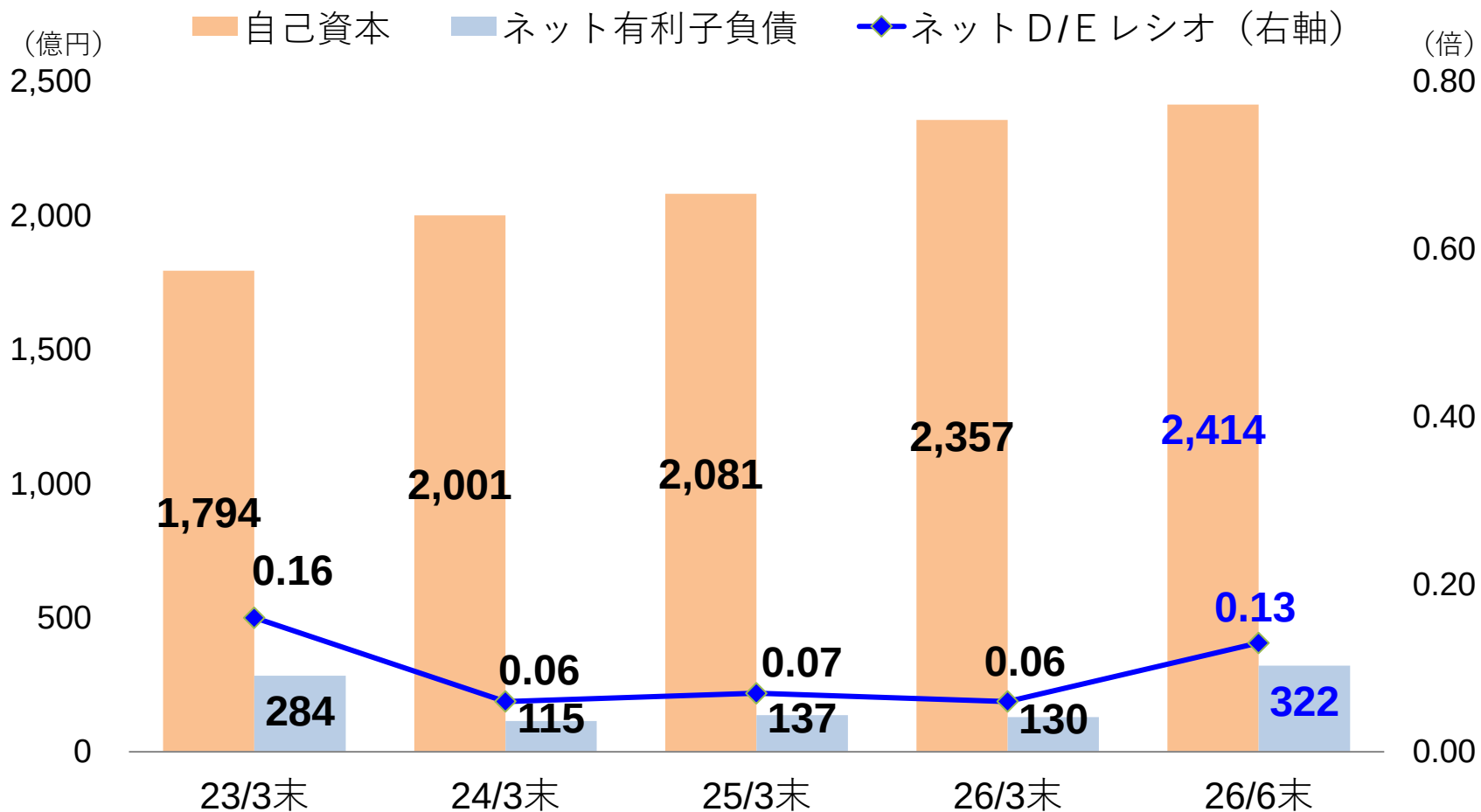
	23/3月期	24/3月期	25/3月期	26/3月期	27/3月期
為替レート USD/円	135.50	144.59	152.62	150.67	155.00 (注)

※投資有価証券売却益を計上 23/3期86.6億円、24/3期37.6億円、25/3期36.1億円、26/3期26.9億円

(注) 公表時での想定

※24/3期 負ののれん発生益 34億円

(参考) 自己資本・ネット有利子負債・ネットDER推移

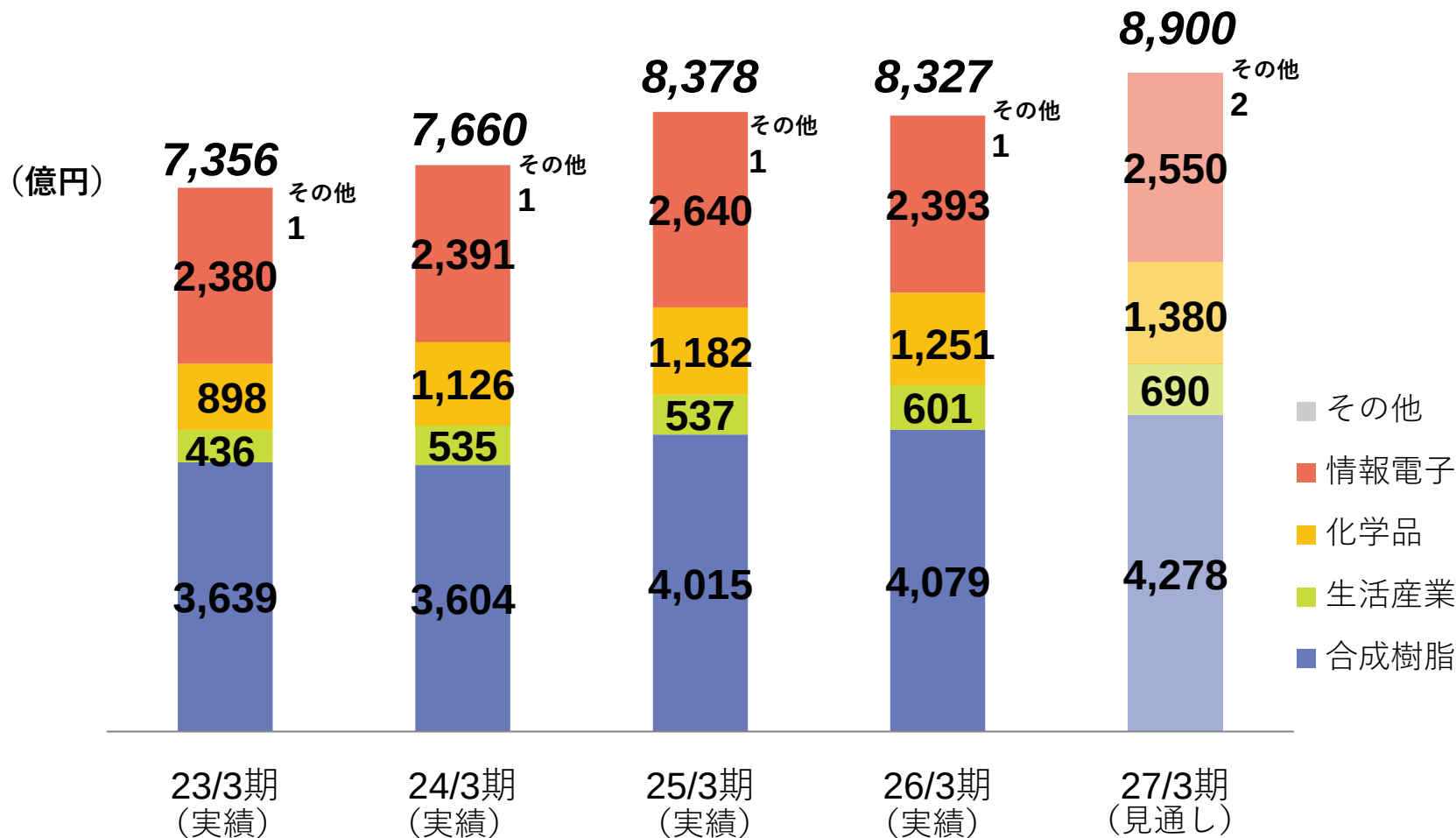


※ 自己資本 = 純資産 - 新株予約権 - 非支配株主持分

ネット D/E レシオ = (短期借入金 + 長期借入金 + 社債 - 現預金) / 自己資本

(参考) 事業セグメント別 売上高の推移

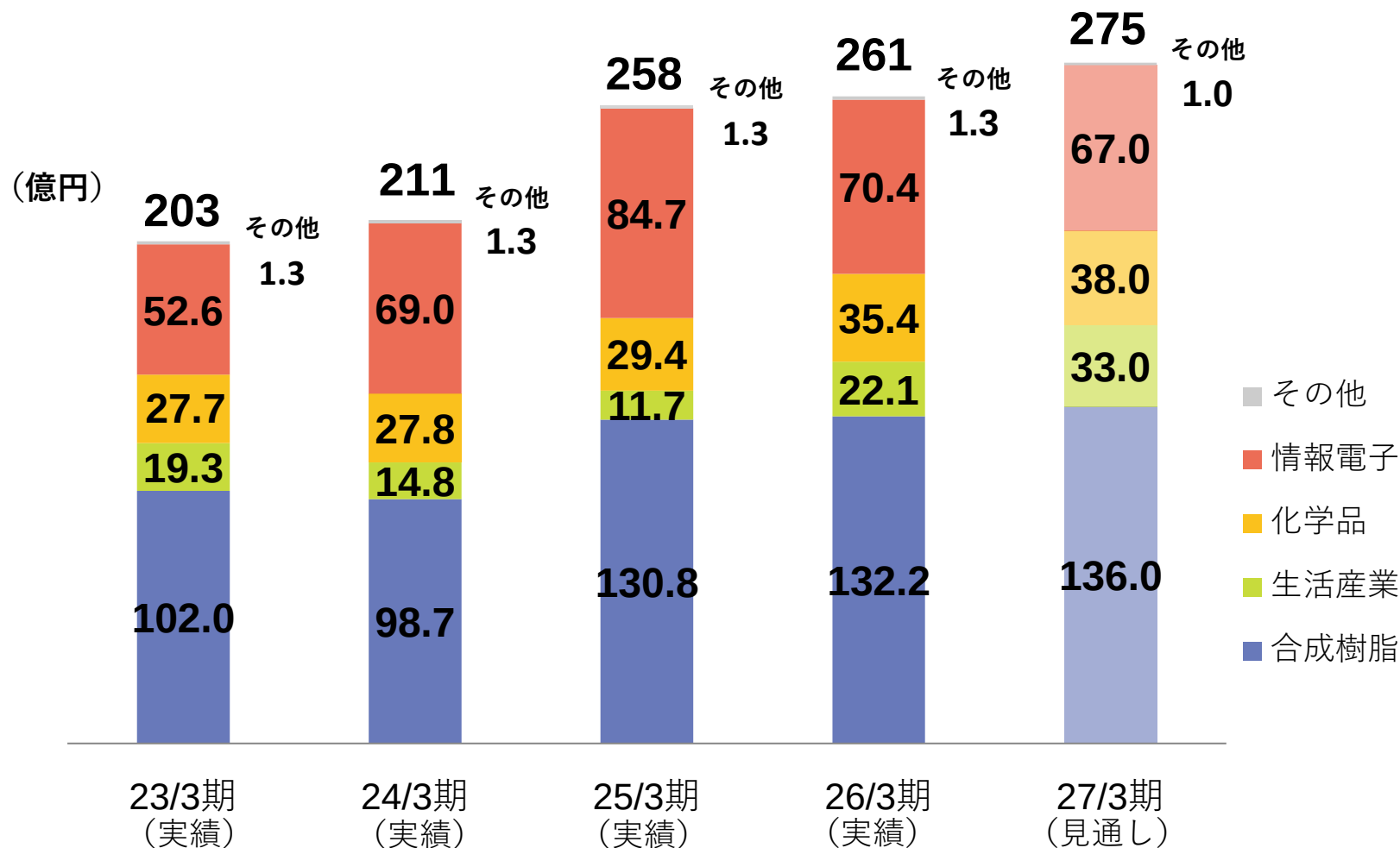
■ 27/3期事業セグメント別見通しは、期初から変更なし



※2026年5月11日公表

(参考) 事業セグメント別 営業利益の推移

■ 27/3期事業セグメント別見通しは、期初から変更なし



※2026年5月11日公表

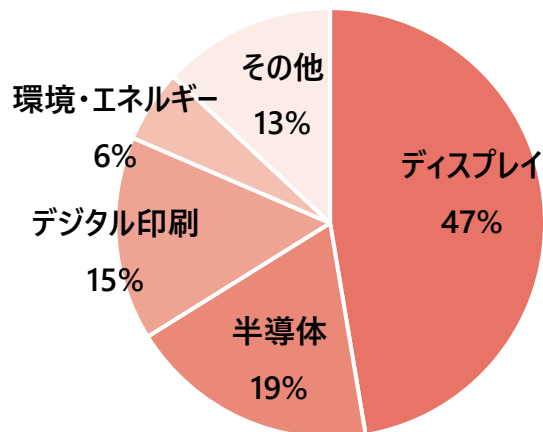
(参考) 2026年3月期

セグメント別 売上高に占める商材構成比 ※単純合算ベース

IK INABATA

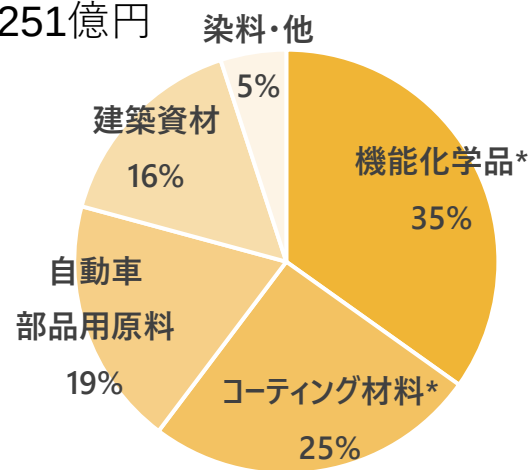
情報電子セグメント

売上高 2,393億円



化学品セグメント

売上高 1,251億円

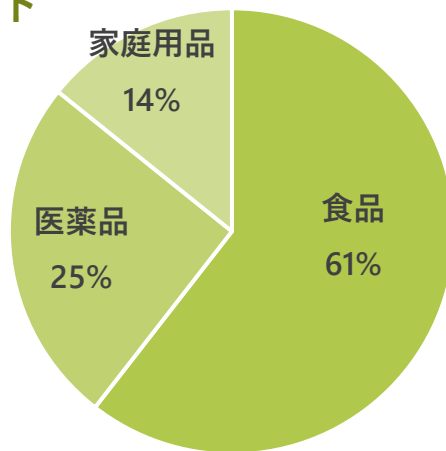


*機能化学品 (樹脂原料・添加剤、製紙用薬剤)

*コーティング材料 (塗料・インキ・接着剤関連)

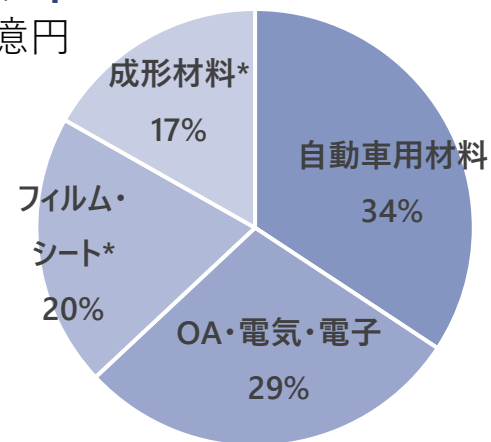
生活産業セグメント

売上高 601億円



合成樹脂セグメント

売上高 4,079億円



*フィルム・シート

(ポリオレフィン原料、フィルム関連、スポーツ関連、シート関連等)

*成形材料 (建築・土木関連、日用品関連等)

□ IRに関するお問い合わせ先

稲畑産業株式会社 財務経理室 IR企画部
E-mail inabata-ir@inabata.com

◆将来の見通しに関する注意事項

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくものです。これらのデータや将来の予測は、不確定な要素を含んだものであり、将来の業績等を保証するものではありません。

◆数値の表示に関して

資料内の億円単位、百万円単位の数値は、それぞれ億円未満、百万円未満を切り捨てておりますので、個別数値と合計数値・増減額が一致しない場合があります。

